

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為（判断）とは異なる行為（判断）を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合事象が対象になります。

平成22年8月31日に不適合管理委員会で審査された不適合事象は、下記のとおりです。

区分Ⅰ：該当なし

区分Ⅱ：該当なし

区分Ⅲ：該当なし

その他：21件

No.	号機等	不適合件名	グレード	備考
1	1号機	中央制御室当直主任席のページング装置（1台）に通話不良が認められたため、当該ページングを点検・修理	G III	
2	1号機	主タービン蒸化器の器内圧力指示計に指示値不良（オーバースケール）が認められたため、当該圧力指示計を点検・修理	G III	
3	1号機	気体廃棄物処理系活性炭ホールドアップ装置機器冷却系の散水ポンプ（B-A）駆動用電動機冷却ファンカバーに腐食が認められたため、当該冷却ファンカバーを修理	G III	
4	1号機	気体廃棄物処理系活性炭ホールドアップ装置機器冷却系の散水ポンプ（B-B）駆動用電動機冷却ファンカバーに腐食が認められたため、当該冷却ファンカバーを修理	G III	
5	3号機	原子炉建屋地下2階床ドレンサンプに設置の仮設ポンプ（空気作動式）廻りに、同ポンプから排出された作動用空気に含まれる凝縮水による水たまり（約500cc）を確認したため、当該溜まり水を汚染検査（汚染なし）後、除去及び作動空気排出部に湿水分離器を設置	G III	
6	3号機	定期事業者検査「中央制御室非常用循環系機能検査」の社内検査において、中央制御室フィルタユニット出口弁の開閉状態表示灯に開側表示灯および閉側表示灯の両点灯が認められたため、調査後対応検討	G III	
7	3号機	定期事業者検査「中央制御室非常用循環系機能検査」の社内検査において、模擬信号を入力した際、ブースターファン（A）が起動するべきところ、ブースターファン（A）及び（B）の2台が起動したため、調査後対応検討	G III	
8	3号機	1～4号機共用所内ボイラ（C）循環ポンプにおいて、同ポンプ軸封部冷却器出口配管保温材隙間より水のリーク（20秒に1滴程度）及び床面への滴下（約90cc）が認められたため、当該配管の漏えい箇所を調査後対応検討	G III	
9	4号機	非常用ディーゼル発電設備（A）冷却系海水ポンプ出口ストレーナ（A）のバスケット押さえ具固定部に腐食及び摩耗が認められたため、当該部を修理	G II	
10	4号機	非常用ディーゼル発電設備（A）冷却系海水ポンプ出口ストレーナ（A）の点検用上蓋固定ボルト1個（全24個）のネジ穴に摩耗が認められたため、当該部を修理	G III	
11	5号機	主復水器細管洗浄装置に「スクリーン位置検出システム動作」警報が発生した。確認の結果、スクリーン間の隙間が一時的に規定値を逸脱したことが認められたため、対応検討	G III	

No.	号機等	不適合件名	グレード	備考
12	5号機	圧力抑制室北西側トラスドレンサンプ（B）近傍の堰内に水溜まり（地下水・約15リットル）が認められたため、当該溜まり水を除去及び浸入箇所を調査後対応検討	G III	
13	6号機	電動機駆動原子炉給水ポンプ（A）駆動用電動機の冷却器冷却水流量スイッチ点検において、同スイッチ駆動部の摩耗・破損が認められたため、当該リミットスイッチを修理	G III	
14	6号機	低圧復水ポンプ（A）駆動用電動機の冷却器冷却水流量スイッチ点検において、同スイッチの排水栓付け根部に破損が認められたため、当該部を修理	G III	
15	6号機	原子炉冷却材再循環系ポンプ用可変周波数電源装置（B）補機冷却海水系ポンプの出口ストレーナ点検において、同ストレーナの電気防食用亜鉛板に摩耗が認められたため、当該亜鉛版を交換	対象外	
16	6号機	原子炉冷却材再循環系ポンプ用可変周波数電源装置（B）流体継手部の浸透探傷試験において、軸受給油管フランジ座（1箇所）に指示模様が認められたため、当該部を修理	G III	
17	6号機	タービン駆動原子炉給水ポンプの低圧タービン蒸気ドレンの流量スイッチ点検において、同スイッチフロート軸にひびが認められたため、当該フロート軸を交換	G III	
18	6号機	残留熱除去系海水系ポンプ（2台）のポンプ軸振れ測定において、判定値外れが認められたため、当該ポンプ軸を修理	G III	
19	6号機	原子炉給水ポンプバイパス流量制御弁用ポジション点検において、内部機構に摩耗が認められた、当該部を交換	G III	
20	6号機	軽油タンク（No. 3）出口ストレーナーバイパス前弁及び後弁に開操作不良が認められたため、当該弁を点検・修理	G III	
21	6号機	制御棒交換作業において、交換対象制御棒の位置を誤認し、交換対象外の制御棒を吊り上げる事象が発生したため、対応検討	G II	